

第 27 回 医療連携学術講演会

(日本医師会生涯教育講座認定 C C45, 46, 79 各 0.5 単位)

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度は国立病院機構（NHO）宇都宮病院医療連携学術講演会を下記の要領にて開催させていただきます。今回は「呼吸器疾患」をテーマとして、国際医療福祉大学の百瀬泰行教授と国立病院機構東京病院の大田 健 院長にご講演を頂きます。ご多用中のところ誠に恐縮ですが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬白

記

【日 時】 平成 29 年 9 月 27 日（水）19 時～21 時

【会 場】 国立病院機構（NHO）宇都宮病院 第 1 会議室
〒329-1193 宇都宮市下岡本町 2160
TEL：028-673-2374（地域医療連携室） 028-673-2111（代表）

【製品紹介】19 時 00 分 ～ 19 時 15 分

「スピオルト[®]レスピマット」 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

【一般講演】19 時 15 分 ～ 20 時

座長 国立病院機構宇都宮病院 薬剤部長 高橋 恭久
「効果的な吸入療法を目指した医療連携の取り組みと指導のポイント」
国際医療福祉大学薬学部 医療薬学 教授 百瀬 泰行 先生

【特別講演】20 時 ～ 21 時

座長 国立病院機構宇都宮病院 院長 沼尾 利郎
「喘息と C O P D の類似点と相違点」
国立病院機構東京病院 院長 大田 健 先生

当日は軽食をご用意させていただきます。

当日はご参加いただいた確認のため、ご施設名・ご芳名のご記帳をお願い申し上げます。
ご記帳いただいたご施設名・ご芳名は医薬品の適正使用情報および医学・薬学に関する情報の提供のために利用させていただきます。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

共催：国立病院機構宇都宮病院 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
後援：栃木県医師会

【講師紹介】



百瀬 泰行 先生

国際医療福祉大学 薬学部 医療薬学 教授

国際医療福祉大学病院・塩谷病院 統括薬剤部長

プロフィール

1981年3月、昭和薬科大学を卒業。同年5月信州大学医学部附属病院薬剤部に研修生として入職。同年11月長野県薬剤師会検査課入職。1985年9月信州大学医学部附属病院薬剤部 調剤室勤務。1991年7月長野県駒ヶ根市昭和伊南総合病院へ出向。1995年1月信州大学医学部附属病院薬剤部に戻る。同年4月病棟主任、1999年5月調剤主任、2007年副薬剤部長就任。2008年学位取得医学博士。2013年4月より国際医療福祉大学 薬学部教授、2015年11月より国際医療福祉大学病院 塩谷病院統括薬剤部長を兼務。

喘息、COPDの吸入療法に関する研究と地域医療連携推進活動をされています。



大田 健 先生

国立病院機構東京病院院長

昭和大学医学部呼吸器・アレルギー内科客員教授

帝京大学医学部呼吸器・アレルギー内科客員教授

プロフィール

1975年3月、東京大学医学部を卒業、ECFMG合格。1977年東大物療内科入局し、1980年～1983年と1988年～1989年(4.5年間)、米国コロラド州デンバー市 National Jewish Health (現在名)に留学。1983年東大物療内科助手、1986年国立国際医療研究センター呼吸器内科出向、1991年聖マリアンナ医大講師、1992年帝京大学内科助教授、1997年帝京大学呼吸器・アレルギー内科教授、2012年4月より国立病院機構東京病院院長。

喘息、間質性肺炎、COPDを中心に呼吸器の臨床と研究をされています。